

日本固有の信仰と文化を今に伝える

『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群の世界文化遺産登録を目指します！



今年1月、国連教育科学文化機関(ユネスコ)の世界文化遺産の国内候補地として正式決定した『『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群』。福岡県の宗像・福津市にまたがった地域は、現在多くの人々から注目されているエリアです。4～9世紀にかけての古代の国家祭祀の変遷を示すこの遺産群は、沖ノ島(沖津宮)とその周辺の御門柱、小屋島、天狗岩、大島の中津宮、沖津宮遙拝所、宗像本土の辺津宮(総社)と、隣接する福津市の新原・奴山古墳群の8つで構成されています。中心となる沖ノ島は古代祭祀の痕跡や東アジアとの交流の証しが、ほぼ手付かずで残る世界的にも稀有な島で、「古代の人々の営みが見える」としてその価値が認められました。

今回開催する特別展「宗像・沖ノ島 大国宝展」は、神の島・沖ノ島の価値と魅力をより多くの方々に伝えるため企画されました。平素の宗像大社神宝館の常設展示ではみることの出来ない、圧倒的な規模と点数の沖ノ島出土の国宝の数々を通じ、遥か古代に海を越えて祈りを捧げた人々の息吹を肌で感じていただけるものと思います。



沖ノ島は女界灘のほぼ真ん中に浮かぶ絶海の孤島。その中腹に田心姫神を祀る宗像大社の沖津宮が鎮座し、本土の辺津宮より神職が10日交代でたった一人奉仕しています。

宗像・沖ノ島 大国宝展

〔主催〕宗像大社、RKB毎日放送
 〔後援〕福岡県、宗像市、福津市、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞社、日本経済新聞社西部支社、西日本新聞社
 〔特別協賛〕積水ハウス、西日本鉄道、住友林業 〔協賛〕トヨタ自動車九州、日本航空、KIRIN

『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群 世界遺産登録推薦決定記念事業

入場券 一般 1,200円(1,000円)、高・大生 800円(600円)、小・中生 600円(400円)
 ＊()内は前売料金 [ローソンチケット] Lコード:82184 [チケットぴあ] Pコード:767-753 [e+ファミリーマート] <http://eplus.jp>

※20人以上の団体、満65歳以上(シルバー手帳等の年齢を証明できるものを提示)は割引料金。また、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、特定疾患医療受給者証、特定医療費(指定難病)受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証を提示の方も、割引料金でご覧いただけます。(介護者の方お一人は無料)



宗像大社神宝館

〒811-3505 福岡県宗像市田島2331 ☎0940-62-1311
www.munakata-taisha.or.jp

アクセス

公共交通機関をご利用の場合

【西鉄バス(むなかた号)】

『天神・日銀前』から『宗像大社前』まで約62分

【JR】

JR鹿児島本線『東郷駅』までは『JR博多駅』から快速約30分、
 『JR小倉駅』からは快速約40分

【JR東郷駅からのバス】

JR東郷駅北口下車、神湊止場行きバス(宗像大社経由)で
 『宗像大社前』まで約12分

お車でお越しの場合

九州自動車道 若宮インターから約20分/古賀インターから約25分

【お問い合わせ】RKBイベント事務局 ☎092-844-8837 <http://rkb.jp/daikokuhou/>

”祭祀の伝承、それは、日本人の在り方を示す”
 “神宿る島”沖ノ島から出土した初公開を含む国宝の数々、一挙公開

PHOTO: yukihito MASUURA

宗像・沖ノ島 大国宝展

「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群 世界遺産登録推薦決定記念事業

2016年 9月17日[土] - 11月28日[月]
 開館時間 9:00~17:00(入場は16:30まで) *ただし9月17日(土)は開会式のため、一般入場は午前11時30分より

〒811-3505 福岡県宗像市田島2331 宗像大社神宝館

